

住宅用火災警報器 交換診断シートが できたよ!

お宅でも
診断してね!



10年たったら、 とりカエル。

お宅の火災警報器の話です。



火災警報器は
大切な家族の暮らしと命を
見守ります!



交換診断シートは
とりカエルの
スペシャルサイトで
ダウンロード!

住宅用火災警報器に関するお問い合わせは

フリーダイヤル **0120-565-911**

受付時間：月曜日から金曜日までの9時～17時（12時～13時を除く）

一般社団法人 日本火災報知機工業会 TEL.03-3831-4318 FAX.03-3831-4365 <http://www.torikaeru.info>

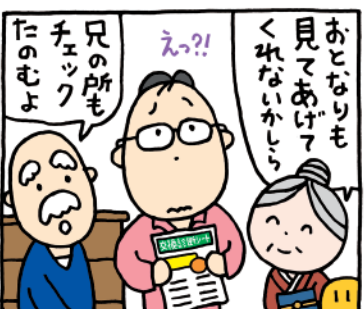


とりカエル

検索



安全のためにチェックを!



※出典:「令和元年版 消防白書」消防庁



とりカエル ひと口メモ

わが家の安心・安全に欠かせない火災警報器。電池切れ、故障音が鳴っている場合は、製造後の経過年数に関係なく、本体ごとすぐに交換してください!



おうちにある住宅用火災警報器を 交換診断シートで全部チェックしてね！

1. 火災警報器の点検方法は ここでチェック！

音を確認してください。

2. 次に設置年月や 製造年月を確認！

10年以上経過していたら
交換時期です。

住宅用火災警報器 交換診断シート

よくみると、電子部品の変化や電池切れなどで
火災を感知しなくなることがあるんだ。
とても危険だよ！お宅は大丈夫？

交換診断シートは、火災警報器の点検・確認に役立つツールです。
設置場所や設置年月、製造年月を確認し、交換時期を判断します。

交換診断シートは、火災警報器の点検・確認に役立つツールです。
設置場所や設置年月、製造年月を確認し、交換時期を判断します。

交換診断シートは、火災警報器の点検・確認に役立つツールです。
設置場所や設置年月、製造年月を確認し、交換時期を判断します。

ご自宅の住宅用火災警報器を点検・確認してみましょう。

1. 点検する

警報器のボタンを押す、
またはひもを引いて音を確認する



・**正常な場合**
「ピーピーピー」、「ピーピーピー火事です」、
「正常です」など
※警報音はメーカーや
製品により異なります。

・**電池切れの場合**
「ビッ… ビッ…」

・**故障の場合**
「ピッピッピッ… ピッピッピッ…」
※電池のコネクタが、本体にしっかり
差し込まれていないと音が鳴らない
場合もあります。



ウェブでブザー音が
確認できます。

とりカエル ブザー音 検索

2. 確認する

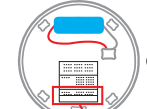
警報器の設置年月や
製造年月を確認する

設置年月記入場所



2006年1月設置

製造年月記載場所



製造年月 2007.10

・記入場所はメーカーや製品によって異なります。
・設置後間もなく電池が切れた場合は、
販売店またはメーカーにご相談ください。

お問い合わせ

裏面で住宅用火災警報器の交換診断をしてください。

一般社団法人 日本火災報知機工業会

3.「住宅用火災警報器 診断書」でおうちの火災警報器を全部チェックしてください。

3. 診断する

住宅用火災警報器 診断書の書き方(記入例) 下の記入例を参考に、ご自宅の警報器をすべてチェックしてください。

とりカエル 家の 診断書: とりカエル 診断日: 2019.10.1

住宅用火災警報器 診断書

診断科目	警報器の“ボタンを押す” または“ひもを引く” どんな音が鳴りましたか?	警報器の“設置年月”や “製造年月”を確認する 10年経過していますか?	診断結果
正常音	☒	☒	今は正常
電池切れの音	☐	☐	交換を推奨
故障音	☐	☐	すぐに交換!
音が鳴らない	☐	☐	交換を推奨

診断結果に対するアドバイス

今は正常: 正常です。しかし、設置場所や設置年月を確認し、交換時期を判断します。

交換を推奨: 電池切れや故障音など、交換時期が近づいている可能性があります。

すぐに交換!: 故障音や音が鳴らないなど、すぐに交換が必要です。

3. 診断する

住宅用火災警報器 診断書の書き方(記入例) 下の記入例を参考に、ご自宅の警報器をすべてチェックしてください。

とりカエル 家の 診断書: とりカエル 診断日: 2019.10.1

診断科目		警報器の“ボタンを押す” または“ひもを引く” どんな音が鳴りましたか?		警報器の“設置年月”や “製造年月”を確認する 10年経過していますか?		診断結果	
診断場所	診断名称	正常音	電池切れの音	故障音	音が鳴らない	10年未満	10年以上
主寝室	主寝室(長男)	☒	☐	☐	☐	☒	☐
	主寝室(長女)	☒	☐	☐	☐	☒	☐
	主寝室(長女)	☒	☐	☐	☐	☒	☐
寝室	寝室(長男)	☒	☐	☐	☐	☒	☐
	寝室(長女)	☒	☐	☐	☐	☒	☐

正常音が鳴動していて、製造後10年未満の場合は、今は正常にチェック!

正常音が鳴動していて、製造後10年以上の場合は、交換を推奨にチェック!

音が鳴らない場合は、製造後の経過年数に関係なくすぐに交換にチェック!

電池切れ、故障音が鳴っている場合は、製造後の経過年数に関係なくすぐに交換にチェック!



診断結果が **交換を推奨** となった火災警報器は、交換をおすすめ! **すぐに交換!** の場合は、火災を感知できない可能性が! 早めの本体ごと交換がわが家の安心・安全を守る基本です。



交換診断シートは…
**とりカエルの
スペシャルサイト**で
ダウンロードできます。



とりカエル 検索

より詳しい情報を掲載した「住宅用火災警報器 設置・交換ガイドブック」を作成しました。日本火災報知機工業会のホームページよりダウンロードできます。ぜひご覧ください。

日本火災報知機工業会 検索



火災警報器の交換・取付方法は・・・

①まず、火災警報器を取り外します

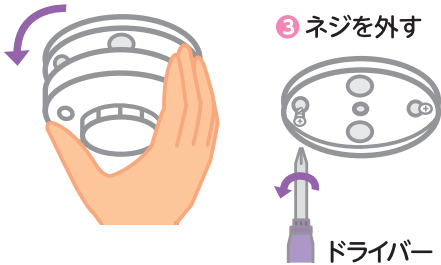
天井または壁に2つのネジで取付けられている時

本体を取付ベースに押し付けながら左に回してください。次に取付ベースのネジをドライバーで外し、取付ベースを取り外します。

天井取付けの場合

① 押し付けながら左へ回す

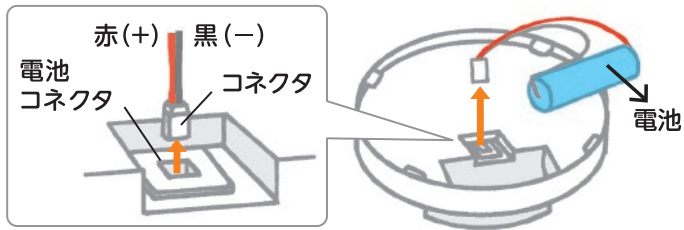
② 外す



③ ネジを外す

ドライバー

電池コネクタから、コネクタを引き抜き、電池を取り出します。



壁に1つのネジで引っ掛けて取付けられている時

壁掛けの場合

ネジをドライバーでゆるめて火災警報器を外してください。



！廃棄する時は！

- 火災警報器や電池を廃棄する時は分解したりせず、自治体により定められたルールに従って廃棄してください。
- 廃棄の際は、火災警報器本体から電池を取り外してください。
- 電池を廃棄する場合は、電池の保護フィルムをはがさず、コネクタ部分に絶縁性のあるテープなどを巻いてください。絶縁状態にせずに廃棄すると電池がショートし、発火、破裂の原因になります。

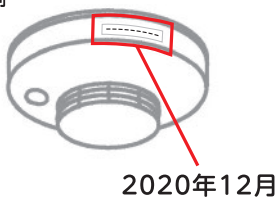
※火災警報器に使用している電池は、リチウム一次電池です。一般の乾電池と同様に廃棄してください。

②新しい火災警報器を取り付けます

一般的な火災警報器の取付方法は下記になりますが、製品ごとに多少異なりますので、詳細については取扱説明書を参照してください。

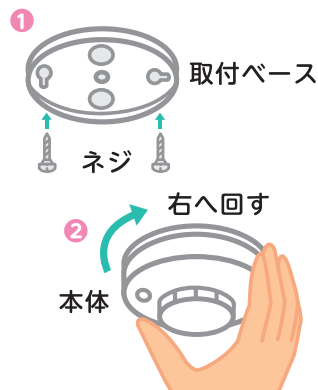
本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。

記入例



- 取扱説明書は、大切に保管してください。

天井取付けの場合



①

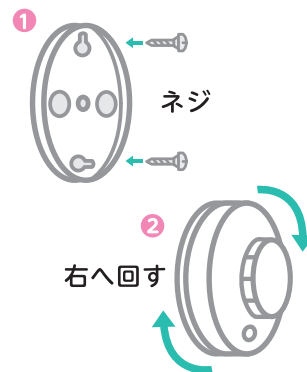
取付ベース

ネジ

② 右へ回す

本体

壁取付けの場合

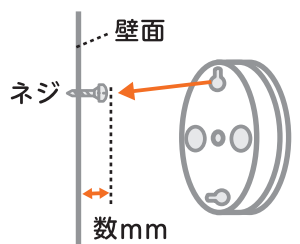


①

ネジ

② 右へ回す

壁掛けの場合



ネジ

数mm

交換したら作動確認を！

警報器のボタンを押す、またはひもを引いて音を確認する。



「ボタンを押す」



「ひもを引く」

お問い合わせ

●各メーカーのブザー音などがホームページで確認できます。

とりカエル

検索

一般社団法人 日本火災報知機工業会 〒110-0016 東京都台東区台東 4-17-1 偕楽ビル(新台東)

無断複製禁止